

# サイレンサ付排気絞り弁 ASN2 Series



## 高い消音特性

最大流量で消音効果20dB以上

## シリンダ速度制御が容易

スピードコントローラと同一のニードル形状

## ニードルは抜け止め機構

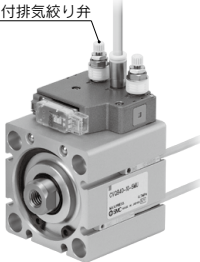


## 表示記号



## 〈取付例〉

サイレンサ付排気絞り弁



## 型式

型式	接続口径	音速コンダクタンス dm <sup>3</sup> /(s·bar)	臨界圧力比	質量(g)
ASN2-M5	M5×0.8	0.36	0.15	5
ASN2-U10/32	10-32UNF	0.36		5
ASN2-01	1/8	0.72	0.35	17
ASN2-02	1/4	1.3		34
ASN2-03	3/8	3.32		55
ASN2-04	1/2	4.9		107

## 仕様

保証耐圧力	1.5MPa
使用圧力範囲	0~1MPa
周囲温度および使用流体温度	-5~60℃(凍結なきこと)

## 型式表示方法

ASN2 - [ ] 03 - [ ] - [ ]

### ねじの種類

無記号	メータルねじ(M5)
N	ユニファイねじ(10-32UNF)
	R
	NPT

### ロックナットオプション

無記号	ロックナット六角
J	ロックナット丸形

### オプション注)

無記号	なし
S	シール付

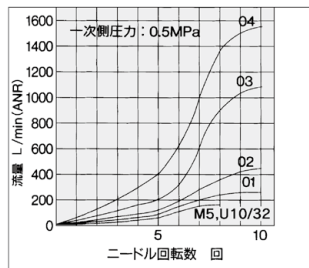
注) M5, U10/32の場合S(シール付)は不要です。

### 接続口径

M5	M5×0.8
U10/32	10-32UNF
01	1/8
02	1/4
03	3/8
04	1/2

## ニードル弁/流量特性

注) 流量特性は代表値となります。



AS-F

JAS

AS-FS

AS-P

Uni AS

ASD

AS

AS-FM

AS-FG

ASG

AS-W2

ASB

AS F□S

AS-FP

AS-FE

ASP

JASV

ASV

AS-D

ASB-D

AS-T

ASR

ASQ

ASN2

AS-DPX

AQ

KE

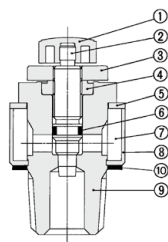
AS X785

AK

VCHC

# ASN2 Series

## 構造図

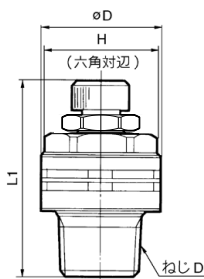


### 構成部品

番号	名称	材質	備考
1	ハンドル	PBT	
2	ニードル	黄銅	無電解ニッケルめっき
3	ロックナット	鋼 <sup>注2)</sup>	亜鉛クロメート <sup>注1)</sup>
4	ニードルガイド	黄銅	無電解ニッケルめっき
5	ワッシャ	炭素鋼	ニッケルめっき
6	Oリング	NBR	
7	消音材	PVAスポンジ	
8	消音カバー	軟質ポリエチレン	
9	ボディ B	黄銅	無電解ニッケルめっき
10	ガスケット	NBR/ステンレス	M5、U10/32のみ

注1) ロックナット丸形は無電解ニッケルめっきとなります。  
 注2) ロックナット丸形は黄銅となります。ただし、ASN2-□01、□02のみ鋼となります。

## 外形寸法図



### 外形寸法表

型式	ねじD	φD	L1 <sup>注2)</sup>		H
			Min	Max	
ASN2-M5	M5×0.8	10	20.5	23.3	8
ASN2-U10/32	10-32UNF	10	20.5	23.3	8
ASN2-01	1/8	15	29.1	34.1	12(12.7)
ASN2-02	1/4	20	33.7	38.7	17(17.5)
ASN2-03	3/8	25	35.9	40.9	19
ASN2-04	1/2	30	48.1	53.1	24(23.8)

注1) ( )内はNPTねじ仕様の寸法を示します。  
 注2) L1は参考寸法です。

## ⚠ 製品個別注意事項

ご使用前に必ずお読みください。

安全上のご注意につきましてはP.11、駆動制御機器／共通注意事項につきましてはP.19～22をご確認ください。

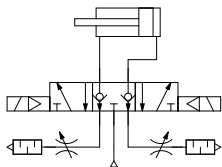
### 設計上のご注意／選定

#### ⚠ 警告

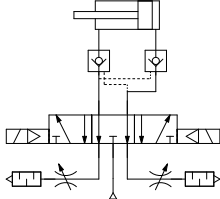
##### ① 使用できない回路例

(a) パーフェクトバルブ  
 (VF66□□、VS7-6-FPG、VS7-8-FPG)

(b) アクチュエータと電磁弁の間に  
 パイロットチェック弁が入る回路



排気ニードルの絞りによる残圧の影響でパーフェクトバルブ内のチェック弁が正常作動しない場合があります。



排気ニードルの絞りによる残圧の影響でパイロットチェック弁が正常作動しない場合があります。

### 取付

#### ⚠ 警告

① 電磁弁の管接続ポートに取付ける場合、図のように継手と干渉して取付けられない場合がありますので、カタログで確認の上ご使用ください。

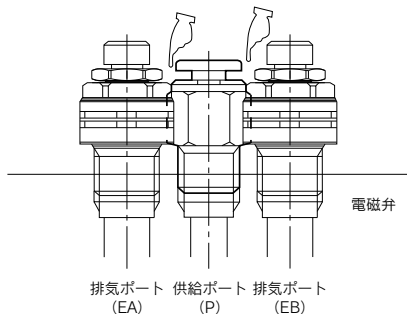


図. 継手と干渉する例